



mic Mizuho
Investment
Conference

INVITATION

MIZUHO

みずほインベストメント コンファレンス (MIC) 東京

2019年9月2日(月)～6日(金) | ザ・プリンス パークタワー東京

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。
また弊社は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
第13回目となります「みずほインベストメントコンファレンス(MIC)東京」へぜひご参加賜りま
すようお願い申し上げます。

Register

詳細は弊社セールスまたは
micmhsc@mizuho-sc.com までお問い合わせください

mizuho-sc.com/

Mizuho Securities Co., Ltd.

参加企業一覽

2019年7月2日時点

参加企業325社 | 2019年7月2日時点

会社名	証券コード	会社名	証券コード
国際石油開発帝石	1605 JP	すかいらーくホールディングス	3197 JP
大成建設	1801 JP	MCUBS MidCity	3227 JP
大林組	1802 JP	野村不動産ホールディングス	3231 JP
長谷エコーポレーション	1808 JP	プレサンスコーポレーション*	3254 JP
前田建設工業	1824 JP	アクティビア・プロパティーズ	3279 JP
大和ハウス工業	1925 JP	日本プロロジスリート	3283 JP
関電工	1942 JP	東急不動産ホールディングス	3289 JP
日揮	1963 JP	Oneリート	3290 JP
UTグループ	2146 JP	飯田グループホールディングス	3291 JP
リンクアンドモチベーション	2170 JP	インベスコ・オフィス・ジェイリート	3298 JP
エス・エム・エス	2175 JP	積水ハウス・リート	3309 JP
パーソルホールディングス	2181 JP	日本調剤	3341 JP
江崎グリコ	2206 JP	トリドールホールディングス	3397 JP
ヤクルト本社	2267 JP	帝人	3401 JP
明治ホールディングス	2269 JP	東レ	3402 JP
雪印メグミルク	2270 JP	クラレ	3405 JP
ALSOK	2331 JP	旭化成	3407 JP
いちご	2337 JP	SUMCO	3436 JP
カカクコム	2371 JP	野村不動産マスターファンド	3462 JP
ディップ	2379 JP	ラサールロジポート	3466 JP
オプトホールディング	2389 JP	スターアジア不動産	3468 JP
ツクイ	2398 JP	みらい	3476 JP
博報堂DYホールディングス	2433 JP	森トラスト・ホテルリート	3478 JP
エスプール	2471 JP	ティーケーピー	3479 JP
サッポロホールディングス	2501 JP	ザイマックス・リート	3488 JP
アサヒグループホールディングス	2502 JP	クスリのアオキホールディングス	3549 JP
麒麟ホールディングス	2503 JP	ワコールホールディングス	3591 JP
コカ・コーラ ボトラーズジャパンHD	2579 JP	グリー	3632 JP
サントリー食品インターナショナル	2587 JP	ネクソン	3659 JP
ダイドーグループホールディングス	2590 JP	SHIFT	3697 JP
ローソン	2651 JP	ガンホー・オンライン・エンターテイメント	3765 JP
セリア	2782 JP	GMOペイメントゲートウェイ	3769 JP
味の素	2802 JP	日本製紙	3863 JP
ニチレイ	2871 JP	ラクス	3923 JP
日清食品ホールディングス	2897 JP	LINE	3938 JP
JT	2914 JP	ユーザベース	3966 JP
RIZAPグループ	2928 JP	マネーフォワード	3994 JP
ヒューリック	3003 JP	昭和電工	4004 JP
ジンズ	3046 JP	住友化学	4005 JP
MonotaRO	3064 JP	日産化学	4021 JP
J. フロント リテイリング	3086 JP	東ソー	4042 JP
ZOZO	3092 JP	トクヤマ	4043 JP

*招聘中

参加企業325社 | 2019年7月2日時点

会社名	証券コード	会社名	証券コード
信越化学工業	4063 JP	太平洋セメント	5233 JP
エア・ウォーター	4088 JP	新日鐵住金	5401 JP
大陽日酸	4091 JP	ジェイ エフ イー ホールディングス	5411 JP
協和発酵キリン	4151 JP	大同特殊鋼	5471 JP
三菱ガス化学	4182 JP	三井金属	5706 JP
三井化学	4183 JP	三菱マテリアル	5711 JP
JSR	4185 JP	住友金属鉱山	5713 JP
三菱ケミカルホールディングス	4188 JP	DOWAホールディングス	5714 JP
ダイセル	4202 JP	UACJ	5741 JP
積水化学工業	4204 JP	古河電気工業	5801 JP
宇部興産	4208 JP	弁護士ドットコム	6027 JP
ケネディクス	4321 JP	リクルートホールディングス	6098 JP
電通	4324 JP	アマダホールディングス	6113 JP
ラクスル	4384 JP	FUJI	6134 JP
メルカリ	4385 JP	DMG森精機	6141 JP
花王	4452 JP	ソラスト	6197 JP
武田薬品工業	4502 JP	豊田自動織機	6201 JP
アステラス製薬	4503 JP	自律制御システム研究所	6232 JP
塩野義製薬	4507 JP	平田機工	6258 JP
エーザイ	4523 JP	ナブテスコ	6268 JP
テルモ	4543 JP	コマツ	6301 JP
そーせいグループ	4565 JP	日立建機	6305 JP
第一三共	4568 JP	千代田化工建設	6366 JP
大塚ホールディングス	4578 JP	ダイキン工業	6367 JP
ペプチドリウム	4587 JP	ダイフク	6383 JP
DIC	4631 JP	タダノ	6395 JP
オリエンタルランド	4661 JP	ブラザー工業	6448 JP
パーク24	4666 JP	セガサミーホールディングス	6460 JP
ヤフー	4689 JP	日本精工	6471 JP
サイバーエージェント	4751 JP	NTN	6472 JP
楽天	4755 JP	ジェイテクト	6473 JP
富士フイルムホールディングス	4901 JP	ミネベアミツミ	6479 JP
資生堂	4911 JP	THK	6481 JP
ライオン	4912 JP	日立製作所	6501 JP
コーセー	4922 JP	東芝	6502 JP
ポーラ・オルビスホールディングス	4927 JP	三菱電機	6503 JP
出光興産	5019 JP	富士電機	6504 JP
JXTGホールディングス	5020 JP	安川電機	6506 JP
コスモエネルギーホールディングス	5021 JP	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	6544 JP
ブリヂストン	5108 JP	ウェルビー	6556 JP
AGC	5201 JP	日本電産	6594 JP
日本板硝子	5202 JP	ダブル・スコープ	6619 JP

*招聘中

Mizuho Securities Co., Ltd.

参加企業325社 | 2019年7月2日時点

会社名	証券コード	会社名	証券コード
オムロン	6645 JP	豊田合成	7282 JP
NEC	6701 JP	パン・パシフィック・インターナショナルHD	7532 JP
富士通	6702 JP	島津製作所	7701 JP
OKI	6703 JP	マニー	7730 JP
ルネサスエレクトロニクス	6723 JP	ニコン	7731 JP
セイコーエプソン	6724 JP	トプコン	7732 JP
アルバック	6728 JP	SCREENホールディングス	7735 JP
エレコム	6750 JP	HOYA	7741 JP
パナソニック	6752 JP	リコー	7752 JP
シャープ	6753 JP	任天堂	7974 JP
アンリツ	6754 JP	伊藤忠商事	8001 JP
ソニー	6758 JP	丸紅	8002 JP
TDK	6762 JP	豊田通商	8015 JP
アルプスアルパイン	6770 JP	ユニー・ファミリーマートホールディングス	8028 JP
ヒロセ電機	6806 JP	三井物産	8031 JP
横河電機	6841 JP	東京エレクトロン	8035 JP
アズビル	6845 JP	住友商事	8053 JP
堀場製作所	6856 JP	三菱商事	8058 JP
アドバンテスト	6857 JP	ユニ・チャーム	8113 JP
シスメックス	6869 JP	日本瓦斯	8174 JP
デンソー	6902 JP	クレディセゾン	8253 JP
レーザーテック	6920 JP	イオン	8267 JP
ローム	6963 JP	あおぞら銀行	8304 JP
浜松ホトニクス	6965 JP	三菱UFJフィナンシャル・グループ	8306 JP
京セラ	6971 JP	りそなホールディングス	8308 JP
太陽誘電	6976 JP	みずほフィナンシャルグループ	8411 JP
村田製作所	6981 JP	東京センチュリー	8439 JP
日東電工	6988 JP	イオンフィナンシャルサービス	8570 JP
三菱重工業	7011 JP	オリックス	8591 JP
川崎重工業	7012 JP	SOMPOホールディングス	8630 JP
IHI	7013 JP	日本取引所グループ	8697 JP
ジャパンインベストメントアドバイザー	7172 JP	MS&ADインシュアランスグループHD	8725 JP
かんぽ生命保険	7181 JP	ソニーフィナンシャルホールディングス	8729 JP
ゆうちょ銀行	7182 JP	第一生命ホールディングス	8750 JP
いすゞ自動車	7202 JP	東京海上ホールディングス	8766 JP
トヨタ自動車	7203 JP	三井不動産	8801 JP
三菱自動車	7211 JP	三菱地所	8802 JP
アイシン精機	7259 JP	東京建物	8804 JP
マツダ	7261 JP	イオンモール	8905 JP
ホンダ	7267 JP	カチタス	8919 JP
スズキ	7269 JP	日本ビルファンド	8951 JP
SUBARU	7270 JP	ジャパンリアルエステイト	8952 JP

*招聘中

参加企業325社 | 2019年7月2日時点

会社名	証券コード	会社名	証券コード
日本リテールファンド	8953 JP	NTTデータ	9613 JP
オリックス不動産	8954 JP	アインホールディングス	9627 JP
日本プライムリアルティ	8955 JP	カプコン	9697 JP
プレミア	8956 JP	日本空港ビルデング	9706 JP
ユナイテッド・アーバン	8960 JP	コナミホールディングス	9766 JP
森トラスト総合リート	8961 JP	ミスミグループ本社	9962 JP
インヴェンシブル	8963 JP	ソフトバンクグループ	9984 JP
いちごオフィスリート	8975 JP	NAVINFO CO LTD	002405 CH
阪急阪神リート	8977 JP	CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS LTD	1038 HK
大和ハウスリート	8984 JP	GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LTD	175 HK
ジャパン・ホテル・リート	8985 JP	YUEXIU REAL ESTATE INV. TRUST	405 HK
ジャパンエクセレント	8987 JP	AUTOLIV INC	ALV US
東京急行電鉄	9005 JP	ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	ASII IJ
京浜急行電鉄	9006 JP	ASML HOLDING NV	ASML NA
東日本旅客鉄道	9020 JP	ASSA ABLOY AB	ASSAB SS
西日本旅客鉄道	9021 JP	BARRY CALLEBAUT AG	BARN SW
東海旅客鉄道	9022 JP	BASF SE	BAS GR
西武ホールディングス	9024 JP	CONTINENTAL AG	CON GR
日本通運	9062 JP	CHEVRON CORP	CVX US
ヤマトホールディングス	9064 JP	TELEFONAKTIEBOLAGET LM ERICSSON	ERICB SS
山九	9065 JP	INFO EDGE INDIA LTD	INFOE IN
日立物流	9086 JP	LONZA GROUP AG	LONN SW
丸和運輸機関	9090 JP	NEKTAR THERAPEUTICS	NKTR US
川崎汽船	9107 JP	NOVOCURE LTD	NVCR US
日本航空	9201 JP	STERLITE TECHNOLOGIES LTD	SOTL IN
ANAホールディングス	9202 JP	STMICROELECTRONICS NV	STM FP
総合メディカルホールディングス	9277 JP	SUPERMAX CORP BHD	SUCB MK
タカラレーベン・インフラ	9281 JP	SULZER AG	SUN SW
カナディアン・ソーラー・インフラ	9284 JP	TOP GLOVE CORP BHD	TOPG MK
ビジョン	9416 JP	VEOLIA ENVIRONNEMENT SA	VIE FP
日本電信電話	9432 JP	VOLKSWAGEN AG	VOW GR
KDDI	9433 JP		
ソフトバンク	9434 JP		
光通信	9435 JP		
NTTドコモ	9437 JP		
東京電力ホールディングス	9501 JP		
中国電力	9504 JP		
東北電力	9506 JP		
九州電力	9508 JP		
レノバ	9519 JP		
東京ガス	9531 JP		
大阪ガス	9532 JP		

*招聘中

未上場企業参加一覧

2019年7月2日時点

未上場企業参加一覧 | 2019年7月2日時点

セクター: 情報通信 (AI)

<https://www.appier.com/ja/>

Appier

会社概要

当社は台湾に本社を置き、人工知能 (AI) 搭載のマーケティングプラットフォームの提供により企業の経営課題の解決を支援する。台北・東京・シンガポール・東南アジア等アジア全域に14拠点を展開。AI技術を駆使したクロスデバイスマーケティングを主要サービスとして、グローバルに1,000を超えるブランドと広告代理店にソリューションを提供。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

多くの企業が膨大なデータ処理を課題としている中、大量の情報を素早く処理・分析することを得意とするAIは、マーケティングのみならず幅広い業界において最善のソリューションとして注目されている。特に当社が提供しているマーケティングを切り口としたAIプラットフォームは日本においてダイレクトに競合する事業者が存在していない状況。

上場企業へのインプリケーション

当社が提供するAI搭載のマーケティングプラットフォームを利用することにより、複数のデバイス上での個別ユーザーの行動や関心事項をリアルタイムで分析・予測でき、最良のターゲットを特定し効率的なマーケティングが可能となる。グローバルトップVCであるSequoia Capitalのほか、日本で積極的にビジネスを展開していることから、電通、ソフトバンクグループ、LINEからも出資を受けている

競合他社 (国内)

PKSHA (3993 JP) HEROZ (4382 JP)
RPA (6572 JP) Datasection (3905 JP)
JIG-SAW (3914 JP) マネーフォワード (3994 JP)
ラクスル (4384 JP) GMOペイメントゲートウェイ (3769 JP)
インフォマート (2492 JP)

競合他社 (海外)

セクター: 情報通信 (AI/ディープラーニング)

<http://cinnamon.is/>

Cinnamon

会社概要

当社は機械学習やディープラーニングを活用し、人工知能プロダクトやコンサルティング開発を提供する。AIによるホワイトカラー業務の効率化を提供する。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

ホワイトカラーの生産性向上のソリューションの提供は、働き方改革が注目されている日本に置いて今後高い成長が望める分野である。

上場企業へのインプリケーション

当社が提供する常務効率化に関するAIソリューションは、データ入力等の非効率な業務が相応にある日本の大企業から引き合いが強く、既に複数社とPoCによる検証を進めている。

競合他社 (国内)

AI Inside (<https://inside.ai>)
Cogent Labs (<https://www.cogent.co.jp>)

競合他社 (海外)

Abby (<https://www.abby.com/ja-jp/>)
Capricity (<https://capricity.com>)

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

未上場企業参加一覧 | 2019年7月2日時点

セクター: ITサービス (バイオ)
<https://cureapp.co.jp/>

CureApp

会社概要

医師2名が創業したメドテックベンチャー。薬機法の改正を機に今後医薬品、医療機器に続く第3の治療法として市場拡大の見込まれる治療ソフトウェアの領域で、疾患治療用プログラム医療機器「治療アプリ」の研究開発・提供を行う。日本初の医療機器承認、保険償還に向け複数のアプリの開発や治験を進めており、ニコチン依存症用治療アプリは日本初の治療用アプリとして薬事申請済み。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

2018年末に国内で初の「アプリの治験」を完了し、2019年、ニコチン依存症治療用アプリの薬事承認に向けた申請を実施。国内初の治療用アプリの薬事申請であり、禁煙治療では世界初の事例。治療用アプリは、医学的に妥当性の高い治療ガイダンスをアルゴリズムに落とし込み、新薬と同等以上の治療効果を目指すもの。新薬開発に比べ、開発費が大きく抑制できるだけでなく、生活習慣や在宅時等具体的な治療介入の困難な領域での介入が可能となり、将来的な医療費の適正化にも繋がる。ニコチン依存症を皮切りに、高血圧、NASHと複数パイプラインを有しており、並行開発を進めることが可能な技術面、薬事面での開発力が強み。

上場企業へのインプリケーション

治療アプリについては、大塚製薬や塩野義製薬など国内製薬大手も開発着手や海外VBへの出資等で進出を模索しているが、当社は複数パイプラインにおいて臨床試験済み等、国内では圧倒的に先行、グローバルでも事業ステージの進んでいる1社。

競合他社 (国内)

サスメド (<https://www.susmed.co.jp/>)

競合他社 (海外)

WellDoc (<https://www.welldoc.com/>)

Pear Therapeutics (<https://peartherapeutics.com/>)

セクター: 半導体
<https://flosfia.com/>

FLOSFIA

会社概要

京都大学と共同開発したミストCVD法によるコランダム構造酸化ガリウム(a-Ga2O3)を駆使した次世代パワーデバイスを提供。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

現在グローバルで低消費電力化のニーズが高まるなかで、既存材料であるSiC・GaNを特性・性能・製造コストのいずれでも上回る次世代材料であるa-Ga2O3エピウエハの低コスト生産に世界で初めて成功。デバイス自社設計と外部生産委託を組み合わせることにより業界では特異なビジネスモデルを構築。電気エネルギーの発生・輸送・消費を効率的に行ううえでのキーコンポーネントであるパワーデバイスを革新し、グローバルに省エネに貢献することを目指す。

上場企業へのインプリケーション

次の成長テーマであるIoT・ドローン・ロボティクス・自動運転には動力強化が必須となり、適用できる電力や電圧の範囲を拡大し、大幅なコストダウンを実現する役割を担う。

競合他社 (国内)

Infninon (<https://www.infineon.com/cms/jp/>)

Transphorm (<https://www.transphormusa.com/ja/>)

競合他社 (海外)

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

未上場企業参加一覧 | 2019年7月2日時点

セクター: ITサービス(小売り)
<https://corp.folio-sec.com/>

FOLIO

会社概要

FOLIOは、誰もが簡単に楽しく投資が始められる総合金融プラットフォームを目指し、約10年ぶりに設立されたオンライン証券会社である。2019年6月現在、テーマに投資できる日本初のサービス「テーマ投資」、いわゆるロボアドバイザーサービスの「おまかせ投資」、少額から積立できる「ワンコイン投資」の3プロダクトを提供。また、LINE社と資本業務提携を結んでおり、MAU8,000万人を超えるスマホアプリから気軽に投資を行える「LINEスマート投資」を展開する。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

当社は革新的なUI/UXやバスケット取引を可能にする独自の金融システム基盤を有する。LINEアプリを通じた圧倒的なリーチに加え、金融業界に加えIT業界におけるトップ人材の集積し、強みとする。

上場企業へのインプリケーション

LINEと資本業務提携を結んでおり、MAU8,000万人を超えるスマホアプリから気軽に投資を行える「LINEスマート投資」を展開する。

競合他社 (国内)

国内ネット証券

競合他社 (海外)

セクター: ITサービス(小売り)
<https://www.inagora.com/>

Inagora

会社概要

日本商品に特化した中国越境ECプラットフォーム「豌豆公主(ワンドウ)プラットフォーム」の運営。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

日本から中国への「モノの越境」、「決済の越境」、「情報の越境」の3つの越境サービスを軸に、日本企業の出店サポートからコンテンツ制作と運営、物流、中国でのマーケティングまでをワンストップでサポートする。当社は中国特有の文化・ニーズに精通し、動画やSNSを駆使し日本製品の魅力を中国ユーザーに伝達する情報発信力に強みを持つ。

上場企業へのインプリケーション

当社は情報・物流・決済の観点から難しいとされてきた、日本企業の中国進出をシームレスにサポートすることができる。

競合他社 (国内)

楽天(4755 JP)
ヤフー(4689 JP)

競合他社 (海外)

アリババグループ(BABA)
ネットイース(NTES)
唯品会(VIPS)
京東商城(JD)
AMAZON(AMZN)

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

未上場企業参加一覧 | 2019年7月2日時点

セクター: 電子素材

<https://www.kyulux.com/?lang=ja>

Kyulux

会社概要

有機ELディスプレイの次世代の発光技術「Hyperfluorescence」を開発する九州大学発ベンチャー。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

Kyuluxの第4世代技術「Hyperfluorescence」は現在の第1、第2世代の蛍光、燐光に比べ、コスト・エネルギー効率・色純度のすべての面で優れている。「Hyperfluorescence」は蛍光の4倍の効率、燐光の1/10の材料コスト、及び燐光の2倍の色純度を実現する究極の有機EL発光技術である。課題である青色・緑色・赤色の発光材料の高寿命化が実現できれば、他社のシェアを一気に奪取する可能性がある。戦略投資家には複数のパネルメーカー（サムスン、LGディスプレイ、ジャパンディスプレイ、JOLED）が名を連ね、当社技術への関心の高さが窺える。

上場企業へのインプリケーション

九州大学が発明した次世代の有機EL発光技術に関し、独占的ライセンスを保持する。実用化されれば、ユニバーサルディスプレイのように急成長しているニッチな市場で高いシェアを得られる可能性がある。

競合他社 (国内)

出光興産 (5019 JP)
ユニバーサルディスプレイ (OLED)

競合他社 (海外)

Cynora (<https://www.cynora.com/>)

セクター: バイオテクノロジー

<http://www.megakaryon.com/>

Megakaryon

会社概要

当社はiPS細胞から血小板を作成する技術を実用化ために設立された。大量生産した血小板の品質確保、保存、分離技術を確立したことを公表し、2020年の実用化を目指している。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

人工的な血小板の大量生産は当社独自の技術である。

上場企業へのインプリケーション

大塚ホールディングスと連携するなど、バイオサイエンスに幅広くインパクトがあると予想される。

競合他社 (国内)

N/A

競合他社 (海外)

N/A

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

未上場企業参加一覧 | 2019年7月2日時点

セクター: ITサービス(ゲーム)
<https://www.mirrativ.co.jp/>

Mirrativ

会社概要

当社は、スマートフォンひとつでゲーム実況が出来るライブ配信プラットフォーム「Mirrativ」を運営する。「わかりあう願いをつなごう」というビジョンを掲げる。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

アバター機能「エモモ」の拡張を通じて、生まれ持った容姿や現実世界での人生の歴史にとらわれない、個人の能力や才能・可能性の解放を実現する潜在力を秘めている。また、ゲーム実況以外の様々なコンテンツ領域(カラオケなど)における「アバター」×「ライブ配信」を切り口とした横展開の可能性。

上場企業へのインプリケーション

「Mirrativ」のアクティブユーザー数は2019年2月に100万人を突破、配信者率も20%超と熱量が非常に高いユーザーを囲い込んでいる点に強み。「スマホゲーム実況特化」×「コミュニケーション特化」という、グローバルでも競合のいない特異なポジショニングを形成。

競合他社 (国内)

競合他社 (海外)

HUYA (HUYA US)

Twitch Interactive (<https://www.twitch.tv/p/about/>)

セクター: テクノロジー
<https://mujin.co.jp/>

MUJIN

会社概要

自社開発したモーションプランニングAI技術により、ピッキング動作を自動生成・実行するロボットコントローラの開発、販売。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

製造現場や、多品種少量の物流業において作業効率向上に寄与。省人化を実現し、人手不足解消に貢献。大手への導入実績を積んでおり、実用化において大手ベンチャー含めた競合に大きく先行。

上場企業へのインプリケーション

当社のロボットコントローラは事前のティーチング(事前プログラミング)を大幅に削減しており、製造現場・物流業の作業効率向上に大きく寄与。アスクルや、中国大手EC「京東集団」等へ採用されており、多数の倉庫や工場を有する企業から選ばれている。ロボットメーカーはハードのみを販売し、コントローラについては当社製品を採用している。

競合他社 (国内)

Preferred Networks (<https://www.preferred-networks.jp/ja/>)

Kyoto Robotics (<https://www.kyotorobotics.co.jp/>)

ファナック (6954JP)

安川電機 (6506 JP)

不二越(6474 JP)

三菱電機 (6503 JP)

競合他社 (海外)

ABB (ABBN SWX)

KUKA (KU2 ETR)

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

未上場企業参加一覧 | 2019年7月2日時点

セクター: 情報通信(ビッグデータ)
<https://www.nowcast.co.jp/>

Nowcast

会社概要

日本のオルタナティブデータの開拓者として、POSデータやクレジットカードデータ、SNSデータ等のビッグデータと機械学習を始めとする人工知能技術を活用した投資情報サービスを展開する東京大学発Fintechベンチャー企業。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

海外資産運用業界にて、トレンドになっているオルタナティブデータを、国内で唯一専業で事業推進しており、国内金融機関の「資本生産性」を高めることが期待される。BloombergやⅢで記載の競合他社と異なり、データの仲介のみならずクレンジング、指標開発、投資インサイト提供まで一貫してサービス提供できることが強み。

上場企業へのインプリケーション

差別化が困難となっている金融情報サービス業界を、ビッグデータの解析技術を活用し、ディスラプトする可能性がある。

競合他社 (国内)

野村総合研究所 (4307 JP)

競合他社 (海外)

Second measure (<https://secondmeasure.com>)
Yodlee ENV (<https://investor.envestnet.com>)

セクター: テクノロジー
<https://pixiedusttech.com/>

Pixie Dust Technologies

会社概要

当社は、「超音波フェーズドアレイ技術」の研究開発成果を基にした、音、光、電波あらゆる波を自在に放射するハードウェアの製造、それらを制御するソフトウェアの構築を行う。例として、焦点スピーカー、医療機器、など。当社の技術を公共空間に応用することで、広告、犯罪防止、交通など様々な分野に貢献することができる。試作製品を元に、顧客企業を開拓し、量産化・販売を行っていく。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

保有する特許は業界発の技術であり、今後複数の大手企業との研究開発がすすむ見込み。

上場企業へのインプリケーション

同社製品はスピーカー、レーザー装置、ミラー工学などをインターフェースとして、車載、ドローン、非接触運搬、エンタメ施設、空中描写、HMDなどのアプリケーションへの社会実装を想定。自動車、家電、建築、素材各社が顧客企業となり、拡大していくことが予想される。

競合他社 (国内)

三菱電機エンジニアリング(<http://www.mee.co.jp/>)

競合他社 (海外)

Magic Leap (<https://www.magicleap.com/>)
Ultrahaptics (<https://www.ultrahaptics.com/>)

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

未上場企業参加一覧 | 2019年7月2日時点

セクター: 化学

<https://tb-m.com/limex/>

TBM

会社概要

炭酸カルシウムなど無機物を50%以上含む、無機フィラー分散系の複合材料であり、紙・プラスチックの代替となる日本発の新素材LIMEX(ライメックス)の開発・提供。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

石灰をベースに水や石油や森林資源の使用を抑えた紙・プラスチックに代わる素材を開発し、既に吉野家やスシローと言った大手企業への導入実績もあり、今後はSDGsへの企業の取組といった環境配慮を推進していく社会的意義の高い中心的な存在へと成長することが予測される。

上場企業へのインプリケーション

これまでに累計資金調達額は100億円を超える。19年3月にSBIグループや三洋化成工業、JR東日本傘下のベンチャーキャピタル、18年11月には伊藤忠や米ゴールドマン・サックス・グループ、大日本印刷や凸版印刷などへの第三者割当増資実施しており更なる業務提携が期待される。

競合他社 (国内)

三菱ケミカル(4188 JP)

カネカ(4118JP)

※生分解性素材の開発の観点により

競合他社 (海外)

セクター: ITサービス

<https://corp.tokubai.co.jp/>

Tokubai

会社概要

チラシ情報をデジタル化し、ユーザー(消費者)とクライアント(店舗)をマッチングするアプリ、「トクバイ」を運営する。地域の生活者の買い物体験をより便利に楽しくする。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

月間利用者数は約1,000万人、全国の掲載店舗(スーパー等)も40,000店舗以上と拡大している。ユーザーとクライアント(掲載店舗)の双方の困り込みにいち早く成功しGoogleやAmazonが入手できない地方の情報が蓄積されている。今後はそれらの地域情報を活用し、地方日本の地域情報プラットフォームへと成長することが期待される。

上場企業へのインプリケーション

新聞折込チラシの代替として、小売企業を中心に販促支援サービスを展開し、今後は地域のデジタル化を進める事で地域経済を活性化させる事業への展開が期待される。

競合他社 (国内)

Shufoo!(凸版印刷(7911 JP)が運営する国内最大級の電子チラシ

サービス)

エキテン(<https://www.ekiten.jp/>)

競合他社 (海外)

Google(GOOG)

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

セクター: ITサービス(SaaS)
<https://yapp.li/>

Yappli

会社概要

当社はスマホアプリをクラウドからワンストップで開発・運用・分析できる、アプリ開発プラットフォーム「yappli」を提供する。

業界に与えるインパクトおよび競争優位性

スマートフォンの広がりと共に、今後もアプリ市場は大きく拡大。今まで企業はアプリ開発をSierに高額で依頼していたが、「yappli」によってプログラミング不要で、誰でも簡単にブラウザでアプリの開発・運用・分析が可能。優れたUI、UXを武器に既に国内300社以上に導入が進んでおり、国内未上場SAASの代表銘柄の1社。

上場企業へのインプリケーション

専門的な技術や知識なしにスマホアプリの開発が可能。

競合他社 (国内)

マネーフォワード (3994 JP)
ユーザベース (3966 JP)
Sansan (4443 JP)

競合他社 (海外)

Adobe (ADBE)
Salesforce.com (CRM)
HubSpot (HUBS)
Zendesk (ZEN)

*すべてのミーティングに弊社社員が同席致します

*内容が変更になる可能性があります

MICsmall

2019年7月2日時点

スケジュール | 2019年7月2日時点

	9/2	9/3	9/4	9/5	
	(月)	(火)	(水)	(木)	
10:00 - 10:50	食品 コカ・コーラ ボトラーズジャパンHD (2579JP) (佐治 広)	マクロ 生産性と働き方改革 (永井 祐一郎)	テクノロジー ブイ・テクノロジー (7717JP) (氏原 義裕)	エマーゼンギビジネス 弁護士ドットコム (6027JP) (富松 陽介)	
11:00 - 11:50		SPE ASML (ASML NA) (山本 義維)	ヘルスケア 日本ライフライン (7575JP) (森 貴宏)	エマーゼンギビジネス ラクスル (4384JP) (富松 陽介)	
13:00 - 13:50	銀行 セブン銀行 (8410JP) (松野 真央樹)	ストラテジー TBC (菊地 正俊)	電子機器 アンリツ (6754JP) (田中 健士)	ヘルスケア MicroVention (渡辺 英克)	
14:00 - 14:50	小売り エポスカード (高橋 俊雄)	ストラテジー TBC (菊地 正俊)	鉄鋼・非鉄 阪和興業 (8078JP) (鈴木 博行)	化学・医薬品・バイオ Muse細胞 (山田 幹也) (野村 広之進)	
15:00 - 15:50	インターネット PayPay (岩佐 慎介)	ストラテジー TBC (菊地 正俊)	商社 三菱商事 (8058JP) (楠木 秀憲)	医薬品 AIRM (田中 洋) (野村 広之進)	化学・医薬品・バイオ Muse細胞 (山田 幹也) (野村 広之進)
16:00 - 16:50	エマーゼンギ 紙パルプ パッケージング ・ストラテジー ジャパン (横山 礼文)	エマーゼンギ ビジネス リンクアンド モチベーショ ン (2170JP) (富松 陽介)	ストラテジー TBC (菊地 正俊)	電力 レノバ (9519JP) (新家 法昌)	化学・医薬品・バイオ Muse細胞 (山田 幹也) (野村 広之進)

*スケジュールは、変更する可能性があります

9月2日(月)

食品 | コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス (2579 JP) の新中期経営計画を踏まえた経営戦略 (仮題)

時刻: 10:00 - 10:50

スピーカー: **カリンドラガン様** コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社 代表取締役社長

ピヨン イヴァル ウルゲネス様 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社 代表取締役副社長 兼 最高財務責任者
(財務本部長)

司会: **佐治 広** (みずほ証券、食品)

日本の清涼飲料業界における消費トレンドの構造的変化は、業界最大手であるコカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングスを含む各社に、伝統的な事業モデルの創造的破壊を求めています。コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングスは、急成長する無菌充填ペットボトル製品の供給制約や、自販機チャネルと缶コーヒーの継続的な弱さのため低調な業績を余儀なくされました。2019年3月就任のカリンドラガン代表取締役社長とその経営チームは、2020年春までの供給体制正常化に向けて、無菌充填製品の生産ラインの拡充と共に、供給体制再構築やビジネスプロセスの変革に対し現在投資を行っています。2019年8月にアップデートされる予定の新中期計画が、このセッションの主なテーマとなる予定です。

銀行 | キャッシュレス社会におけるセブン銀行 (8410 JP) の成長戦略

時刻: 13:00 - 13:50

スピーカー: **舟竹 泰昭様** 株式会社セブン銀行 代表取締役社長

司会: **松野 真央樹** (みずほ証券、銀行)

キャッシュレス化の中でのセブン銀行の成長ストーリーを語ります。

小売り | 丸井グループ (8252 JP) のファイナンシャルインクルージョン

時刻: 14:00 - 14:50

スピーカー: **齋藤 義則様** 株式会社丸井グループ 常務執行役員 エポスカード 取締役社長

司会: **高橋 俊雄** (みずほ証券、小売り)

丸井グループは、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブで豊かな社会を共に創る」というミッションを掲げ、「信用は私たちがお客さまに与えるものではなく、お客さまと共につくるもの」という創業者の言葉に由来する「信用の共創」を企業のバリューとして、経済合理性に合った新しい総合小売業への革新を続けています。当社は、1960年にクレジットカードを発行して以降、通常のクレジットカード会社が与信を行うことが難しい若年・低所得者層にも積極的にカードを発行し、成長を続けてきました。今セッションでは、当社の共創経営の目標のひとつであるファイナンシャル・インクルージョンの根幹を支えるエポスカードの社長をお迎えし、エポスカードの競争優位性やキャッシュレスが進む中での中期的な戦略、ファイナンシャル・インクルージョンの将来像などを議論いたします。

9月2日(月)

インターネット | PayPayの戦略 (仮題)

時刻: 15:00 - 15:50

スピーカー: 中山 一郎様 PayPay株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO ヤフー株式会社 執行役員 コマースカンパニー決済統括本部長

司会: 岩佐 慎介 (みずほ証券、放送・広告、インターネット)

PayPayはヤフー (4689 JP)、ソフトバンク (9434 JP)、ソフトバンクグループ (9984 JP) が出資し、スマートフォン決済を推進する企業です。株主3社の顧客基盤や技術、戦略的な予算の大きさを活かし、どのように社会を変え、PayPayがどのように成長するか、ヤフーとの想定されるシナジーにも触れ、事業方針や戦略についてご講演いただきます。理解を深めていただけるよう対談や、質疑のお時間も設ける予定です。

エマージングビジネス | モチベーションクラウドとオープンワーク (旧ヴォークーズ) を核にしたリンクアンドモチベーション (2170 JP) の戦略

時刻: 16:00 - 16:50

スピーカー: 麻野 耕司様 株式会社リンクアンドモチベーション 取締役 兼 オープンワーク株式会社 取締役副社長

TBC

司会: 富松 陽介 (みずほ証券、エマージングビジネス)

リンクアンドモチベーションの成長を牽引する、組織改善クラウドサービス「モチベーションクラウド」の責任者の麻野取締役から、日本の人事向けSaaS業界の動向とモチベーションクラウドの強みについてご解説頂きます。また18年に同社は、日本最大の社員クチコミ情報サービスであるオープンワーク(旧ヴォークーズ)と資本業務提携し、麻野氏は同社副社長も兼職されています。日本版「glassdoor (リクルートが買収した米国の会社口コミサービス)」と目されるオープンワークとの連携による新サービスの可能性についても言及頂くことになるかと思えます。多種多様なサービスが入り乱れる人事向けSaaSでの勝ち残りのヒントを得られるセッションにしたいと考えています。

紙パルプ | 脱プラ・紙化の最新動向と個社へのインプリケーション

時刻: 16:00 - 16:50

スピーカー: 森 泰正様 株式会社パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長

司会: 横山 礼文 (みずほ証券、紙パルプ)

パリ協定以降の世界的な環境保護に向けた潮流の中で、株式市場においても脱プラスチックや紙化の流れが大きなテーマとして注目を集めつつあります。そこで、化学メーカー等で包装材事業に携われ、現在はパッケージングの専門誌の日本代表を務められている講師の方をお招きし、今後の業界の流れ・個社へのインプリケーションを探っていく予定です。

9月3日(火)

マクロ | 生産性と働き方改革

時刻: 10:00 - 10:50
スピーカー: **森川 正之様** 独立行政法人経済産業研究所・副所長
司会: **永井 祐一郎** (みずほ証券、エコノミスト)

生産性に関する誤解は多く存在しています。労働時間短縮、ワークライフバランス向上、ダイバーシティ拡大などの「働き方改革」が生産性を高めるという議論が流行りですが、その実証的根拠は薄弱です。このセッションでは、企業によって利害得失は異なり、無批判に時流に追随しない企業経営を高く評価すべきということを、エビデンスに基づいて指摘していきます。

SPE | Trends and Outlook in the Semiconductor Industry —a discussion session with ASML— (Tentative)

Time: 11:00 - 11:50
Speaker: **Mr. Craig De YOUNG**, Vice President, Investor Relations, Asia, ASML Holding N.V.
Mr. Peter CHEANG, Strategic Marketing Director, Asia, ASML Holding N.V.
Moderator: **Yoshitsugu YAMAMOTO** (Japan SPE Analyst, Mizuho Securities)

***ミーティングは英語での開催予定です。

ストラテジー | 金融政策の現状と見通し(仮題)

時刻: 9月3日(火) 午後
スピーカー: **清水 誠一様** 日本銀行 局長
司会: **菊地 正俊** (みずほ証券、ストラテジスト)

日銀は現状維持政策が続いていますが、将来的にFEDが金融緩和に転じた際や、日本を含む世界経済が後退に陥った場合に、どのような追加緩和策が取れるのか、疑問視する向きもあり、また年6兆円のETF購入の将来的なEXITについて全く語られていません。物価目標2%が達成可能と考えている投資家はほとんどいないと思われます。このセッションでは、日銀の清水誠一金融市場局長をお招きし、日銀政策の現状と見通しについてお話いただく予定です。

ストラテジー | アクティビストファンドの動向

時刻: 9月3日(火) 午後
パネリスト: **セス H フィッシャー様** オアシス・マネジメント・カンパニー・リミテッド 最高投資責任者
ハンセン ネルス様 ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所
丸木 強様 株式会社ストラテジックキャピタル 代表取締役
司会: **菊地 正俊** (みずほ証券、ストラテジスト)

バリューアクト、サードポイント、キングストリートなどの米国著名アクティビストがオリンパス、ソニー、東芝など日本を代表する企業に投資して、一部成功を収めています。日本のアクティビストとは規模が小さいうえ、社会的な評判が良いとは必ずしもいえませんが、村上ファンドやストラテジックキャピタルなどがキャッシュリッチの中小型株の投資で、株主還元拡大に成功しています。このセッションでは、現役アクティビストを交えて、アクティビストの現状と見通しについて議論する予定です。

*ミーティングの内容は、変更する可能性があります

9月4日(水)

中・小型株 (テクノロジー) | ブイ・テクノロジー (7717 JP) の新技術開発 ディスプレイや半導体デバイス製造に貢献する技術開発 (仮題)

時刻: 10:00 - 10:50
スピーカー: **TBC 株式会社ブイ・テクノロジー**
司会: **氏原 義裕** (みずほ証券、中・小型株(テクノロジー))

ブイ・テクノロジーが取り組むOLED製造技術(縦型蒸着方式、ハイブリッドマスクなど)の技術的な優位点や顧客評価、及びイノテック(9880 JP)や中国企業と進める半導体関連ビジネスについて解説する予定です。

ヘルスケア | ペースメーカー Boston製に切り替え直後のスタートダッシュ

時刻: 11:00 - 11:50
スピーカー: **渡辺 修様** 日本ライフライン株式会社 取締役 CRM事業本部長
伊藤 孝志様 日本ライフライン株式会社 CRM事業本部CRM事業部事業部長
司会: **森 貴宏** (みずほ証券、ヘルスケア)

日本ライフライン(7575 JP)はペースメーカーなどのCRM製品について、8月末までMicroPort製を輸入していますが、9月から業界大手のBoston Scientific製へ独占販売契約を切り替えます。今回のセミナーは製品切り替えの直後であるため、終売までの取り組みと、発売開始後のスタートダッシュについて、当社のCRM事業本部長からご解説頂く予定です。

ヘルスケア | 脳血管内治療(ニューロ)市場と製品

時刻: 13:00 - 13:50
スピーカー: **帯津 英士様** Director, Market development, Japan and CHAPLA (China, Asian Pacific and Latin America), MicroVention, Inc.
司会: **渡辺 英克** (みずほ証券、ヘルスケア)

脳卒中の治療は、1)開頭手術から脳血管内治療へと低侵襲化が進み、2)脳卒中で倒れる前に脳動脈瘤や血栓を発見し治療する予防的治療へと進んでいます。脳血管内治療の商品をほぼカバーするMicroVention社の帯津氏に、脳血管内治療の商品の使われ方、市場についてご講演頂きます。

産業用電子機器 | 計測器メーカーからみた5Gのロードマップ・今後の展望

時刻: 13:00 - 13:50
スピーカー: **野田 華子様** アンリツ株式会社 理事 CTO 技術本部長
司会: **田中 健士** (みずほ証券、産業用電子機器)

アンリツ(6754 JP)は、通信機器の開発、製造に不可欠な計測器/計測ソリューションを展開するグローバルトップメーカーです。今回のセッションでは、当社CTOをお招きし、計測器メーカーからみた5Gのロードマップや今後の展望、当社の事業機会や成長戦略についてご講演頂き、質疑応答を通じて理解を深めて頂く予定です。

*ミーティングの内容は、変更する可能性があります

9月4日(水)

鉄鋼・非鉄 | 中国の鋼材市況・アジアの鋼材市況

時刻: 14:00 - 14:50
スピーカー: **相澤 卓也様** 阪和興業株式会社 理事 経営企画担当 兼 経営企画部長
司会: **鈴木 博行** (みずほ証券、鉄鋼・非鉄)

全人代の経済対策発表や業界再編への動きなど中国鉄鋼市場は再び「激動の季節」を迎えた感があります。アジア市場で何が起きているのか？ 中国の鋼材市況は底を打ったのか、それともまだ底割れのリスクはあるのか？ 東アジア、東南アジアに強力な商圏を持つ阪和興業の相澤理事にお話し頂きます。

商社 | 三菱商事 (8058 JP) のLNG事業展開とアジアを中心としたLNG需給見通し

時刻: 15:00 - 15:50
スピーカー: **和田 哲朗様** 三菱商事株式会社 IR部 部長代行
司会: **楠木 秀憲** (みずほ証券、商社)

環境性に優れたエネルギー源であるLNGは、今後アメリカやカナダ・オーストラリアなど世界中でプロジェクトの立ち上がりが予定されています。一方で需要の中心は日本や中国を含むアジアであり、今後アジアにおける需要の成長率が大きな論点となっています。そこで、今後のアジアを中心としたLNG需給見通しについて、世界中でLNGプロジェクトを展開している三菱商事の和田様に、同社のLNG事業展開も併せてご解説頂き、新規LNG案件を立ち上げる際に鍵となる価格競争力・プロジェクトのコスト構造にも触れて頂きます。

医薬品 | 製薬:アステラス (4503 JP) の細胞医療への挑戦

時刻: 15:00 - 15:50
スピーカー: **志鷹 義嗣様** Astellas Institute for Regenerative Medicine (AIRM) 社長
司会: **田中 洋** (みずほ証券、医薬品) **野村 広之進** (みずほ証券、医薬品・バイオ)

アステラス製薬は、2016年にOcata社 (現AIRM)、2018年にUniversal Cells社買収を行い、細胞医療の研究開発に積極的に取り組んでいます。2018年には治療方法のない萎縮型加齢黄斑変性 (DRY AMD) を対象にASP7317の臨床試験が開始されています。このセッションでは細胞医療戦略の概略をご説明して頂き、質疑応答を通じて理解を深めていく予定です。

電力 | 日本で初の大規模洋上風力発電に挑戦、その課題と展望

時刻: 16:00 - 16:50
スピーカー: **ジョシュア カブリン様** 株式会社レノバ 財務・経営企画本部 戦略財務室 室長
司会: **新家 法昌** (みずほ証券、電力・ガス・石油)

2018年に策定された第5次エネルギー基本計画では、再生可能エネルギーの主力電源化が掲げられ、中でも洋上風力発電の導入拡大が期待されています。2018年11月には当該電源の普及拡大に向けて再生エネルギー海域利用法が制定され、今後大規模洋上風力発電プロジェクトの具体的な検討が進む見込みとなり、洋上風力発電は再生可能エネルギー電源の中でも今後最も大きな変化が見込まれる電源といえます。今回のセッションでは、秋田県由利本荘市沖で大規模洋上風力発電事業のプロジェクトの具体的な検討を進めるレノバ (9519 JP) から、財務戦略室長として当該プロジェクトに携わっているジョシュア・カブリン氏をお招きし、日本における洋上風力発電拡大に向けたマクロ的な見通しと個別プロジェクトの進捗、今後の課題と展望についてご説明いただきます。

9月5日(木)

エマーシングビジネス | 弁護士ドットコム (6027 JP) の電子契約「クラウドサイン」のポテンシャルを探る

時刻: 10:00 - 10:50
スピーカー: **内田 陽介様** 弁護士ドットコム株式会社 代表取締役社長
澤田 将興様 弁護士ドットコム株式会社 経営企画室長
TBC
司会: **富松 陽介** (みずほ証券、エマーシングビジネス)

急成長中のクラウド型電子契約サービス「クラウドサイン」事業中心に、内田社長から成長戦略をご説明頂きます。数年以内に「クラウドサイン」は現在主力のポータルサイトを凌ぐ当社中核となることが期待されています。18年に米国でIPOを果たした、米国中心に同様サービスを展開するDocuSign社(DOCU)は勝ち組SaaSの一角との評価を得ており、5月24日時点では時価総額は9,376(百万USD)へ達しています。電子契約市場の現状と競争環境、そして電子契約から請求書関連クラウドサービスや金融への展開の可能性などについて理解を深める場になりたいと考えています。

エマーシングビジネス | ラクスル (4384 JP) の物流プラットフォーム「ハコベル」が目指す構造改革

時刻: 11:00 - 11:50
スピーカー: **松本 恭彦様** ラクスル株式会社 代表取締役社長CEO
狭間 健志様 ラクスル株式会社 ハコベル事業本部 ハコベル事業部 部長
TBC
司会: **富松 陽介** (みずほ証券、エマーシングビジネス)

当社が印刷・広告に次ぐ新しい柱への育成を図る物流事業「ハコベル」について、ラクスル松本社長とハコベル事業責任者からご説明頂きます。従来のハコベルは荷主と一般貨物、運送会社をつなぐマーケットプレイスとして手数料を得るビジネスモデルでしたが、今春新たに荷主企業向けにSaaS的な運行管理システムの提供を開始しました。このセッションでは、需給ギャップ拡大という運送業界の課題解決へ向け、「ハコベル」事業の新展開の意味合いと当社の新たな飛躍の可能性について興味頂く場になりたいと考えています。日本のSaaSビジネス動向や物流業界へのインプリケーションも得られるかと思えます。

化学・医薬品・バイオ | Muse細胞による医療イノベーションへのチャレンジ

時刻: 14:00 - 14:50
スピーカー: **出澤 真理様** 東北大学大学院医学系研究科 細胞組織学分野 教授
司会: **山田 幹也** (みずほ証券、化学) **野村 広之進** (みずほ証券、医薬品・バイオ)

化学・医薬品・バイオ | Muse細胞製剤 (CL2020) による修復医療がもたらす医療パラダイムシフト

時刻: 15:00 - 15:50
スピーカー: **木曾 誠一様** 株式会社生命科学インスティテュート(三菱ケミカルホールディングス子会社) 代表取締役社長
司会: **山田 幹也** (みずほ証券、化学) **野村 広之進** (みずほ証券、医薬品・バイオ)

化学・医薬品・バイオ | Muse細胞の将来性等に関するパネルディスカッション及びQ&Aセッション

時刻: 16:00 - 16:50
パネリスト: **出澤 真理様** 東北大学大学院医学系研究科 細胞組織学分野 教授
木曾 誠一様 株式会社生命科学インスティテュート(三菱ケミカルホールディングス子会社) 代表取締役社長
司会: **山田 幹也** (みずほ証券、化学) **野村 広之進** (みずほ証券、医薬品・バイオ)

Muse細胞を用いた「点滴による再生医療」は、心筋梗塞や脳梗塞等の多様な臓器障害の治療を、現実的なコストで一般に普及する可能性があります。この3つのセッションでは、Muse細胞を約10年前に発見した東北大学の出澤真理教授、並びに、Muse細胞製剤の事業化に取り組むLSIIの木曾誠一社長をお招きし、Muse細胞を活用した修復医療の将来性等に関し議論して頂く予定です。

*ミーティングの内容は、変更する可能性があります

日時: TBC

食品 | TBC

司会: 佐治 広 (みずほ証券、食品)

小売り | パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス (7532 JP)

スピーカー: TBC

司会: 高橋 俊雄 (みずほ証券、小売り)

ストラテジー | 自民党の経済政策

スピーカー: 自民党幹部の衆議院議員

司会: 菊地 正俊 (みずほ証券、ストラテジスト)

ストラテジー | 金融庁のコーポレートガバナンス改革

スピーカー: 金融庁企業開示課の担当者

司会: 菊地 正俊 (みずほ証券、ストラテジスト)

*ミーティングの内容は、変更する可能性があります

MICtour

2019年7月2日時点

東京 REIT & 不動産ツアー

日程: 9月2日(月)
 担当アナリスト: 橋本 嘉寛(住宅・不動産) 大島 陽介(REIT)
 見どころ: オリンピック選手村をマンションに転用する予定のHARUMI FLAGを視察した後、銀座、大手町、渋谷の注目物件を視察予定です。



HARUMI FLAGの建設現場



HARUMI FLAG完成予想図 *₁

時刻	行程
8:00	プリンスパークタワーホテル 1F 南エントランス 集合
8:30	大手町ファーストスクエア (みずほ証券オフィス) 1F 集合
9:00 - 9:30	視察: HARUMI FLAG (オリンピック選手村跡地)
10:00 - 10:45	視察: WeWork (東京スクエアガーデン)
11:00	視察: 東急プラザ銀座
11:15 - 12:15	The Gate Hotel 東京 by Hulic (3003 JP) にてランチ
13:00 - 14:00	視察: 渋谷ソラスタ
14:30 - 15:30	視察: 都内注目物件
16:00 - 17:00	視察: 三菱地所 大手町ビル
17:05	大手町ファーストスクエア (みずほ証券オフィス) 1F 解散
17:30	プリンスパークタワーホテル 1F 南エントランス 解散

*₁ 出所:三井不動産ホームページ

*ツアーの内容は、変更する可能性があります

機械セクターツアー: 安川電機 (6506 JP) 安川ソリューションファクトリ見学ツアー

Limited
Seats

日程: 9月2日(月)
担当アナリスト: 宮城 大和(機械)
見どころ: 安川ソリューションファクトリは、2018年12月に本格稼働したばかりの当社最重要製品・ACサーボのマザー工場です。生産工程や設備稼働の状況の「見える化」を実現した、AIの活用等による当社最新のIoT実証工場を見学する予定です。



安川ソリューションファクトリ外観



安川ソリューションファクトリ内観

時刻	行程
13:15	プリンスパークタワーホテル1F 南エントランス 集合
15:00-17:30	安川ソリューションファクトリ見学 (Q&A含む)
19:00	プリンスパークタワーホテル1F 南エントランス 解散

*ツアーの内容は、変更する可能性があります

外食産業ツアー： ロイヤルホールディングス (8179 JP)

日程: 9月4日(水)
 担当アナリスト: 朝枝 英也(外食)
 見どころ: ロイヤルホールディングスの実験店舗「ギャザリングテーブルパントリー」において、生産性改善の取り組みをご紹介いただき、メニューの試食を実施する予定です。



ギャザリングテーブルパントリー外観



ギャザリングテーブルパントリー店内

時刻	行程
14:00	プリンスパークタワーホテル1F 南エントランス 集合
14:30-16:00	馬喰町にあるロイヤルホールディングス (8179 JP) 実験店舗「ギャザリングテーブルパントリー」訪問
16:30	プリンスパークタワーホテル1F 南エントランス 解散

*ツアーの内容は、変更する可能性があります

大阪 万博 / カジノと再開発ツアー —夢洲を見るなら今—

日程: 9月6日(金)

担当アナリスト: 橋本 嘉寛(住宅/不動産) 鈴木 克彦(運輸・倉庫) 中川 義裕(建設・不動産 & 住宅)

見どころ: 大阪では、2025年に向けて人工島夢洲での万博、カジノ誘致が話題となっています。このツアーでは大阪市の担当者よりインフラ整備の準備状況、大林組より同社の受注工事の状況、南海電鉄よりなんば駅/新今宮駅周辺での再開発とインバウンド需要の状況を伺う予定です。



夢洲視察の様子2017年の大阪ツアーより



2025年の夢洲での万博のイメージ *1

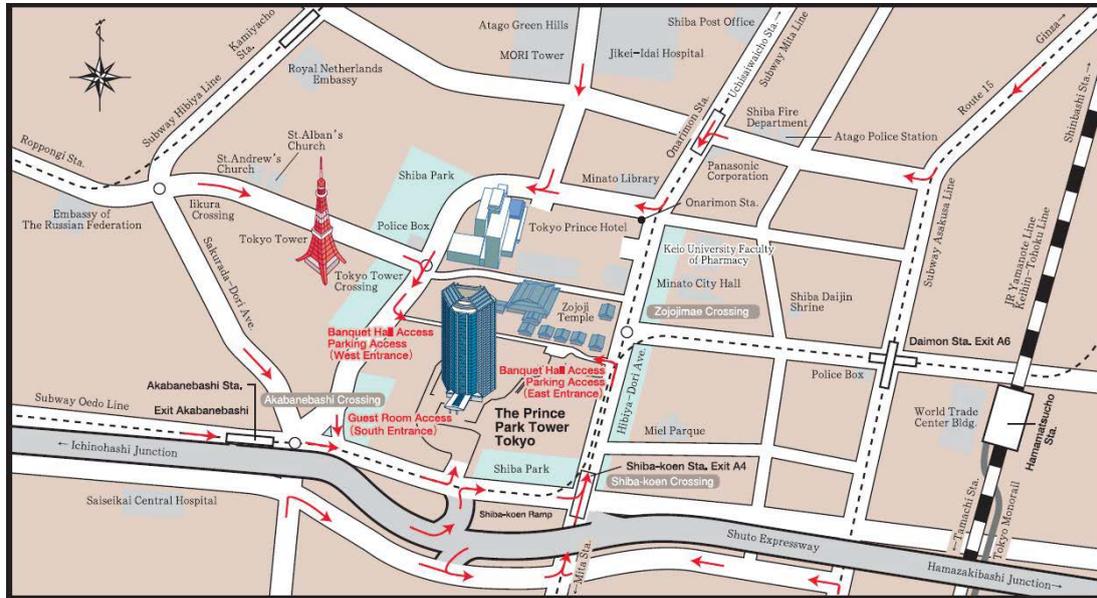
時刻	行程
7:00 - 9:33	JR新幹線 のぞみ203号 (東京 - 新大阪)
9:35	新大阪駅 中央改札集合
10:30 - 11:30	大阪市: 都市計画と万博開催とカジノ誘致の準備について
13:00 - 14:00	大林組(1802 JP): 大阪再開発の動きについて
14:30 - 16:00	南海電気鉄道(9044 JP): 新今宮の再開発 とインバウンドの状況
16:30 - 17:30	視察: 大阪再開発プロジェクト
18:23 - 20:56	JR新幹線 のぞみ404号 (新大阪 - 東京)

*1 出所: 2025日本万国博覧会誘致委員会事務局ホームページ

*ツアーの内容は、変更する可能性があります

Conference Venue

ザ・プリンス パークタワー東京 | 〒105-8563 東京都港区芝公園4-8-1 | TEL: 03-5400-1111



アクセス

◆お車をご利用の場合

- 東京駅より10分(約4キロ)
- 羽田空港より首都高で15分(約16キロ)

◆電車をご利用の場合

- 都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅(赤羽橋口)から徒歩2分
- 都営地下鉄三田線芝公園駅(A4)から徒歩3分、御成門駅(A1)から徒歩5分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅(A6)から徒歩9分
- 地下鉄日比谷線神谷町駅(1番)から徒歩12分
- JR線・東京モノレール浜町駅から徒歩12分

全体スケジュール

	9月2日(月)	9月3日(火)	9月4日(水)	9月5日(木)	9月6日(金)
1-on-1 ミーティング	✓	✓	✓	✓	✓
MICtour	✓		✓		✓
MICsmall	✓	✓	✓	✓	



INVITATION

2019 Global REcon

MIZUHO

2019年9月2日(月)～6日(金) | ザ・プリンス パークタワー東京

過去3回の開催においてご好評頂いた不動産イベントを、本年も5日間に渡って開催致します。不動産・REIT企業とのご面談や、現地ツアーなど、投資判断にご活用いただけるコンテンツをご用意しておりますので、ぜひご参加ください。

	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)
1-on-1 ミーティング		✓	✓	✓	
MICtour	✓				✓

詳細は弊社セールスまたは
micmhsc@mizuho-sc.com までお問い合わせください

Mizuho Securities Co., Ltd.



mic Mizuho
Investment
Conference

INVITATION

MIZUHO

債券版

みずほインベストメント コンファレンス(MIC) 東京 債券Day

2019年9月4日(水) | ザ・パレスホテル東京
2019年9月5日(木) | 大手町タワー

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。
また弊社は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
第13回目となります「みずほインベストメントコンファレンス(MIC)東京」へぜひご参加
賜りますようお願い申し上げます。

詳細は弊社セールスまでお問い合わせください。

Mizuho Securities Co., Ltd.

Fixed Income Day

2019年7月2日時点



Fixed Income Day

2019年9月4日(水) | パレスホテル東京

Time	Session Title & Speaker Info
12:40-12:45	<p>Opening Remarks 執行役員金融市場本部長 吉澤 洋</p>
12:45-14:15	<p>グローバルマクロ パネルディスカッション ～ゴルドロックシナリオは再開するのか？</p> <p>パネリスト スティーブン リシュート 米国みずほ証券 チーフUSエコノミスト クリステル アランダハッセル みずほインターナショナル チーフ欧州エコノミスト セレナ ゾウ みずほセキュリティーズアジア チャイナエコノミスト 上野 泰也 みずほ証券 チーフマーケットエコノミスト</p> <p>司会 山本 雅文 みずほ証券 チーフ為替ストラテジスト</p>
14:30-15:40	<p>新たな投資機会の探究 ～クレジットの視点から</p> <p>プレゼンター みずほ証券 チーフクレジットストラテジスト 大橋 英敏</p>
16:00-17:30	<p>グローバルな金融政策運営の潮流 ～MMT, 非伝統的金融政策2.0, 新しい金融政策の枠組み等</p> <p>パネリスト 東京大学大学院経済学研究科 教授 渡辺 努 様 みずほ総合研究所 エグゼクティブエコノミスト 門間 一夫 みずほ総合研究所 副理事長 エグゼクティブエコノミスト 高田 創</p> <p>司会 みずほ証券 シニアマーケットエコノミスト 末廣 徹</p> <p><small>*内容は変更となる可能性があります。</small></p>

Japan Fixed Income Issuers' Day

2019年7月2日時点



Japan Fixed Income Issuers' Day

2019年9月5日(木) | 大手町タワー

時間: 10:00am-4:00pm

詳細がきまりましたら、随時、更新させていただきます。

Conference Venue

2019年9月4日(水)

パレスホテル東京 | 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-1 | TEL 03-3211-5211

<https://www.palacehoteltokyo.com>



- 地下鉄「大手町駅」C13b 出口より地下通路直結
- JR「東京駅」より徒歩8分
- ※「東京駅」より地下通路もご利用いただけます。

Conference Venue

2019年9月5日(木)

大手町タワー | 〒100-8176 東京都千代田区大手町1-5-5

<http://www.ootemori.jp/access.html>



- JR「東京駅丸の内北口」より徒歩5分
- 東京メトロ 東西線・丸の内線・千代田線・半蔵門線、都営三田線「大手町駅」直結 東西線中央改札前